

# P1-17 京都工芸繊維大学美術工芸資料館収蔵染織品の収集状況の推移

京都工芸繊維大学美術工芸資料館染織関連資料調査会 西村太良, 佐々木良子, 並木誠士

## 1. はじめに

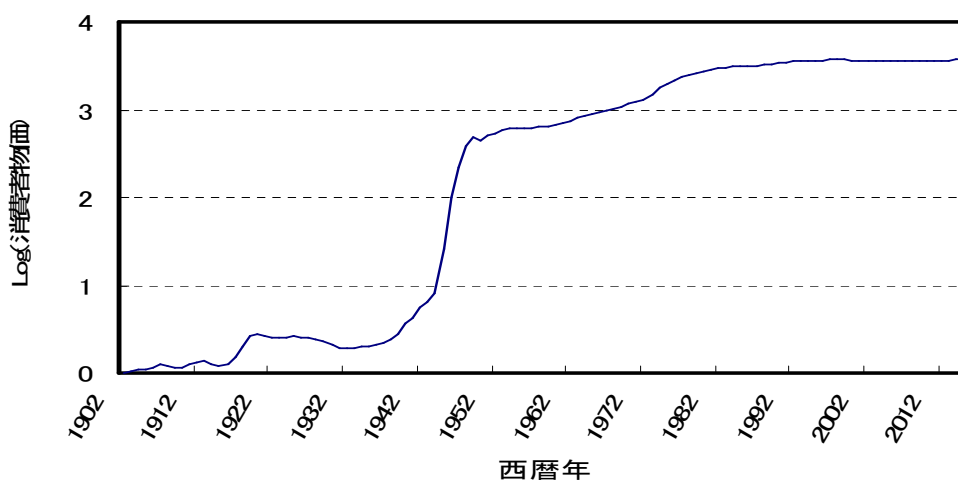
京都工芸繊維大学前身は1899年（明治32年）に開設された京都蚕業講習所と1902年（明治35年）に開設の京都高等工芸学校である。後者は、初代校長が中沢岩太、創設時の教授陣には浅井忠、武田五一が加わっており、色染科・機織科・図案科の専門教育を中心とする学校として設立され、関連の資料が数多く収集されてきた。

美術工芸資料館はそれら資料の学内共同利用の教育研究施設として1980年に設立された。翌81年6月に建物が竣工し、同年10月3日に開館され展示を行う一方逐次収蔵品を搬入し、本格的な整理・調査が開始された。本館の所蔵する美術工芸資料は、京都高等工芸学校の創立以来の収集品が基盤となっている。美術工芸資料館設立時の収蔵品は約16,000点、分野は絵画、彫刻、金工、漆工、陶磁器、繊維品、考古品等多岐にわたっている。開館後はポスターコレクションの充実に力を入れているが、その出発点には、浅井がパリで収集した広告図（ポスター）や、武田が集めたドイツ語圏のポスターの存在がある。2016年3月現在の収蔵品数は約51,000点となっている。その中に、裂標本帖、衣類・カーテン、布及び裂の約800件3,000点の繊維品、及び、約1,000点の付属繊維品が含まれている。これらの染織品を詳細に調査すべく資料館の中に「染織関連資料調査会」が、館長を委員長として、学外の有識者を委員として、2002年（平成14年）に発足した。以来個々の資料の調査及びそのデータベース化、資料個々の写真撮影、及び、それら画像のデータベース化に取り組んできた。さらに、資料館年報から収集基礎データを取り出し電子情報化にも取り組んだ。

ここでは、収集基礎データをもとに本学創立以来の繊維関連品の収集状況の推移の分析をすることから、当時の産業教育の内容や、又、本収蔵染織品の理解の一助になればと整理を試みた結果を発表する。

収集繊維品の内容の分類は、主に、本学附属図書館昭和51年発行の「美術工芸品所蔵目録（第2版）」に準じ、標本帖、衣類・カーテン、布及び裂とした。

表示した購入金額は2015年の物価に換算したもので、物価指数は、1982年までは日本銀行の、以降は総務省の消費者物価指数を用いた。下図に西暦年と物価指数の対数との関係を数に示す。



消費者物価の推移

## 1. 購入件数と購入金額（2015年物価換算）

	標本帖		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	188	8	196
受贈など	16	10	26
総金額	¥52,860,255	¥3,632,606	¥56,492,861
平均金額	¥281,172	¥454,076	¥288,229

	衣類・カーテン		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	272	1	273
受贈など	12	38	50
総金額	¥27,868,768	¥550,413	¥28,419,181
平均金額	¥102,459	¥550,413	¥104,100

	布及び裂		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	247	4	251
受贈など	6	15	21
総金額	¥5,724,194	¥1,163,352	¥6,887,546
平均金額	¥23,175	¥290,838	¥27,440

	繊維品関係総計		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	707	13	720
受贈など	34	63	97
総金額	¥86,453,218	¥5,346,371	¥91,799,588
平均金額	¥122,282	¥411,259	¥127,499

	繊維品付属物品		
	旧制時代	新制大学	計
購入数	267	0	267
受贈など	20	1	21
総金額	¥31,505,961	¥0	¥31,505,961
平均金額	¥118,000	¥0	¥118,000

裂関係の購入は、殆ど旧制時代となっている。収集量としては、建築関連の568件33,094点（2016.3.31現在）、版画・ポスター関連の1,299件6,761点に次ぐものであり、本学の収集品のなかでは重要な位置を占めているものと考えられる。

標本帖に分類される資料は他の「衣類・カーテン」や「布及び裂」の資料に比較して少ないが、一つの標本帖に含まれている裂の数が多く、裂数としては大変多くなっている。資料当たりの平均価格も他の資料の10万円程度に比べ、30万円弱と3倍程度になっている。

旧制時代と新制時代の受け入れ数を比較すると、新制時代には殆ど受入がないことが分かる。あってもほぼ学外からの寄付となっている。このことから、旧制時代と新制大学での、教育への方向が明らかである。

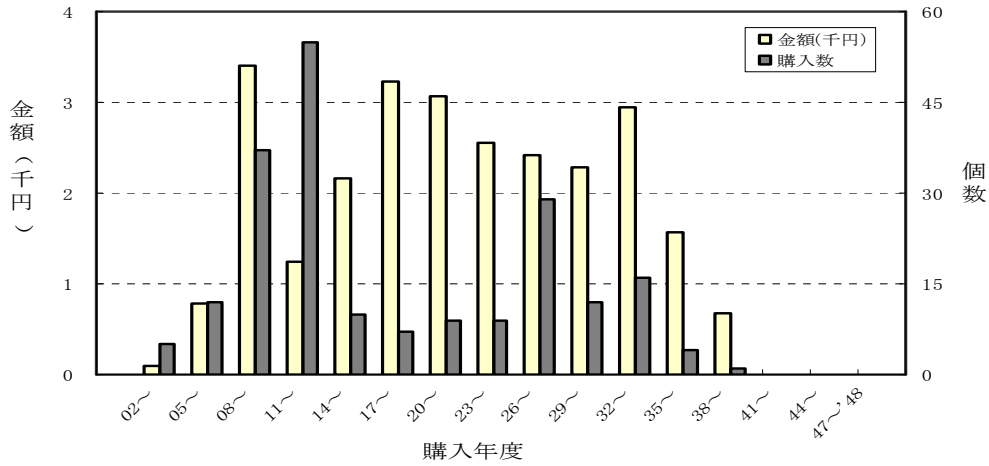
新制大学での購入は、1986-1991に設置されていた京都工芸繊維大学アパレル科学研究センターでの購入が殆どと思われる。

そのほかに、直接裂でない資料で裂など繊維品が付属しているものについても整理を試みた。それらの一件の平均購入価格は10万円程度であった。

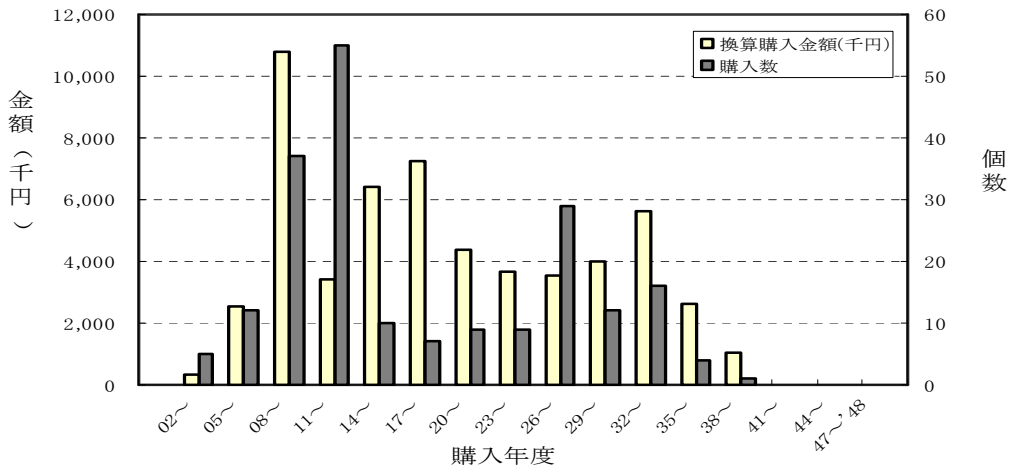
## 2. 年度別購入件数と金額の推移

### 2.1 標本帖

旧制専門学校時代の年度別購入件数と金額の推移を示す。学校創立から10年ほどまでは多くの資料が購入されていることが分かる。購入金額の推移は平均的であるようであるが、物価を考慮した図を見ると金額的に減少していることが分かる。08～10年度では稲畑勝太郎からの14点、平井宇一郎からの10点、飯田新七から購入の6点などがある。11～13年度には稲畑勝太郎から1914.01.31に購入の佛国捺染模様綿布衣服専用地などの45点である。26～29年度は伊達弥寿男から1926.06.16購入の色本帖(天保・嘉永・安政頃)など24点が多い。

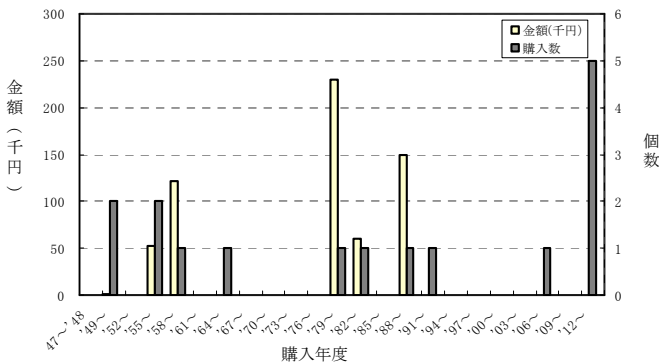


標本帖購入個数と金額(3年毎): 旧制専門学校時代

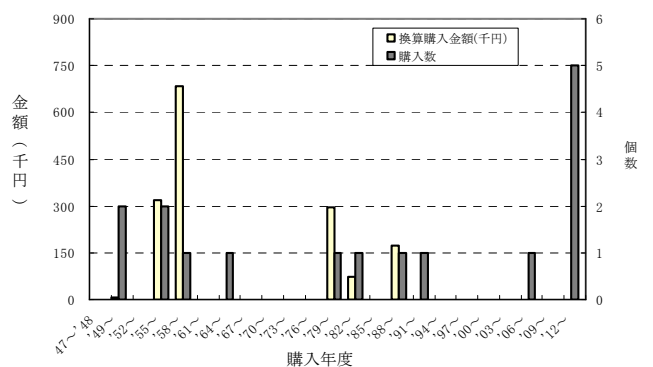


標本帖購入個数と金額(3年毎): 旧制専門学校時代 (2015年物価に換算)

新制大学期間については受入件数は激減しており、6点の購入と、10点の受贈品があるのみである。2012.2.3に布施昌三郎からの4点の受贈がある。



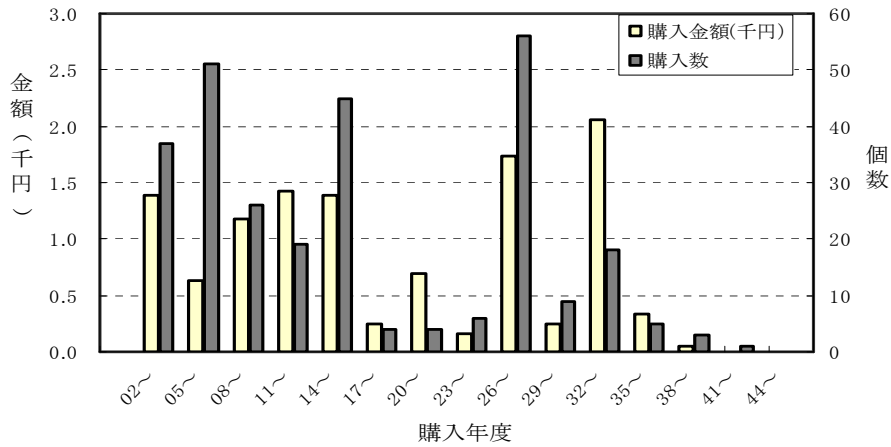
標本帖購入個数と金額(3年毎): 新制大学



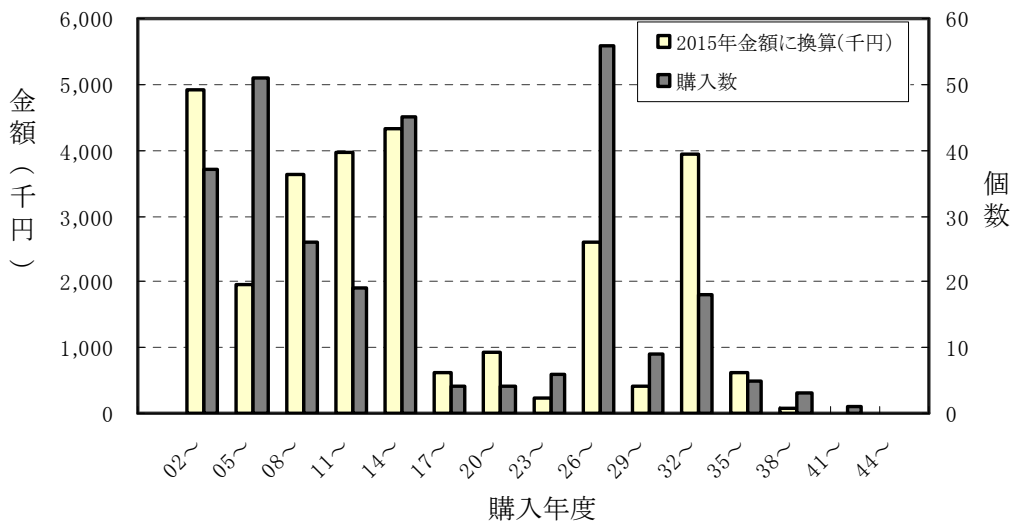
標本帖購入個数と金額(3年毎): 新制大学 (2015年物価に換算)

## 2.2 衣類・カーテン

旧制専門学校時代：標本帖と同様学校創立から十数年ほどに受け入れが多い。02～04年度には、井手善兵衛，中村彦七，飯田新七からの購入が多い。05～07年度には福島行信からの購入が40点ある。08～10年度には高田商会からの購入の17点が多い。14～16年度は光明義一郎からの1916.01.19の購入23点などである。26～28年度には伊達弥寿男から木綿白地に草花模様の更紗テーブル掛などの購入が50点と受贈が一点ある。

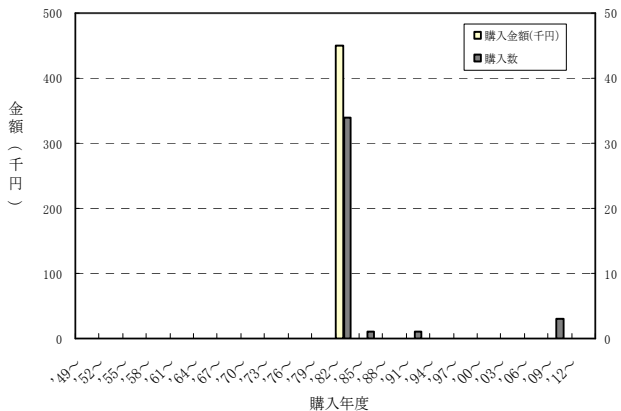


衣類・カーテン購入個数と金額(3年毎)：旧制時代

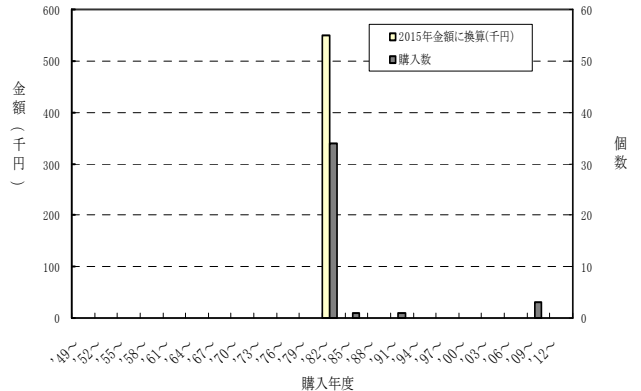


衣類・カーテン購入個数と金額(3年毎)：旧制時代  
(2015年物価に換算)

新制大学期間の主なものは1982.12.18の相宅省吾からの大名柄羽織など33点の受贈である。



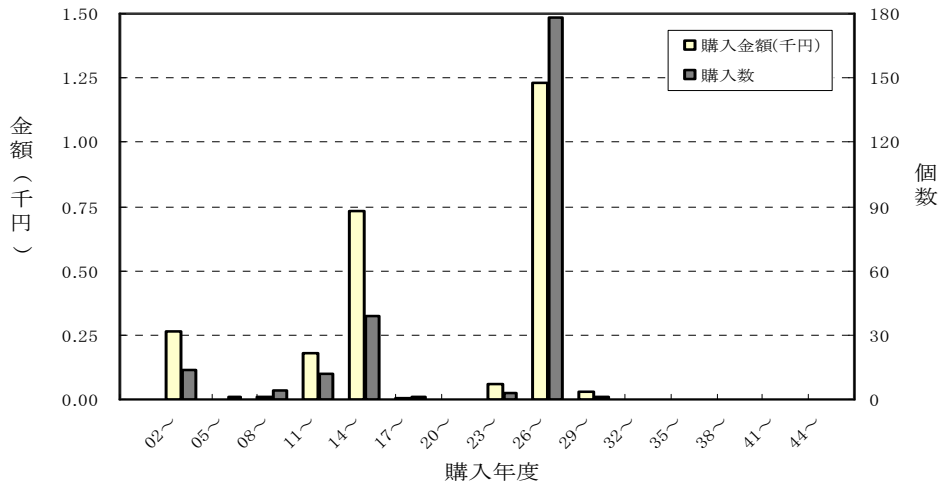
衣類・カーテン購入個数と金額(3年毎)：新制大学



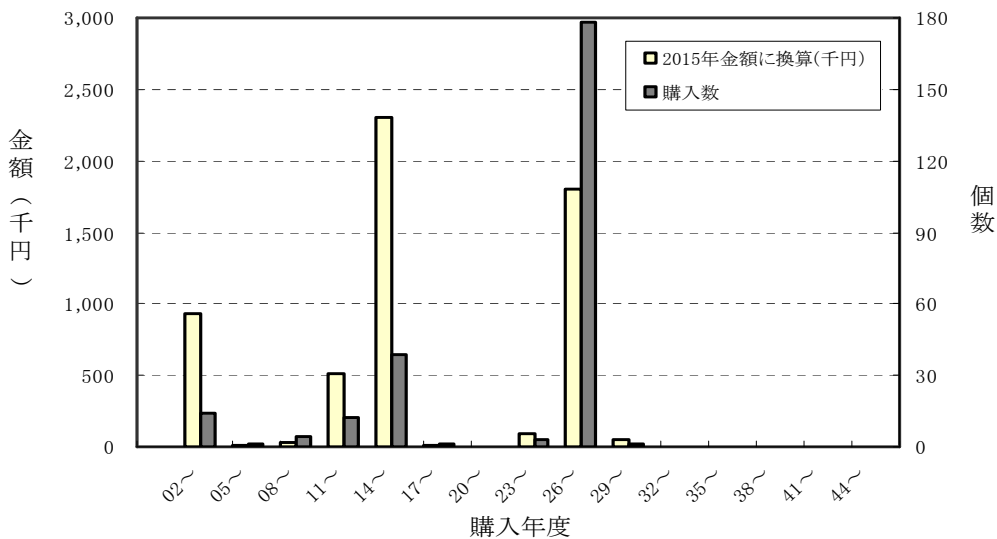
衣類・カーテン購入個数と金額(3年毎)：新制大学  
(2015年物価に換算)

### 2.3 布及び裂

旧制専門学校時代：布及び裂は年度により受け入れ件数に偏りが顕著である。14-16年度には三井物産(株)からの佛蘭西製縮緬など 25 点, 26-28 年度は 1926.06.16 に伊達弥寿男から草庵之図柄の友禅帛沙など 176 点が殆どである。

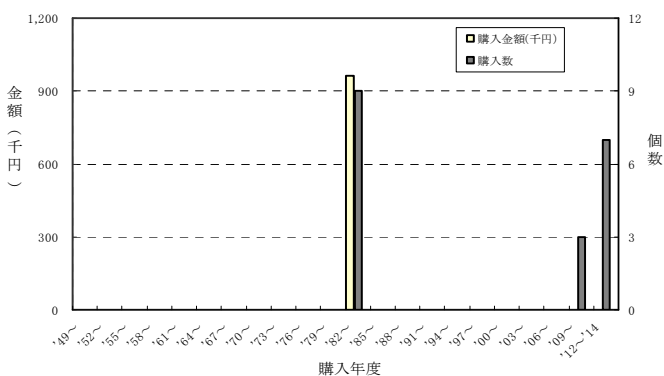


布・裂 購入個数と金額(3年毎):旧制時代

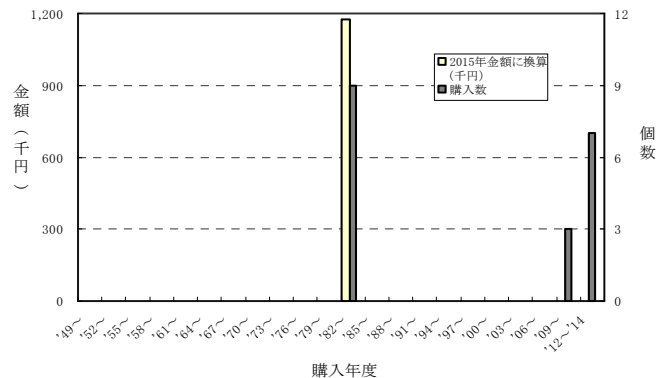


布・裂購入個数と金額(3年毎):旧制時代  
(2015年物価に換算)

新制大学時代では 82-84 年度に相宅省吾からのメクラ縞上布などの受贈が 5 点, 12-14 年度には裂【曲尺太子尊影】など稲垣拾穂堂からの受贈の 5 点が多い。購入は 1983 年度アパレル研究費によるものが 4 点あるのみである。



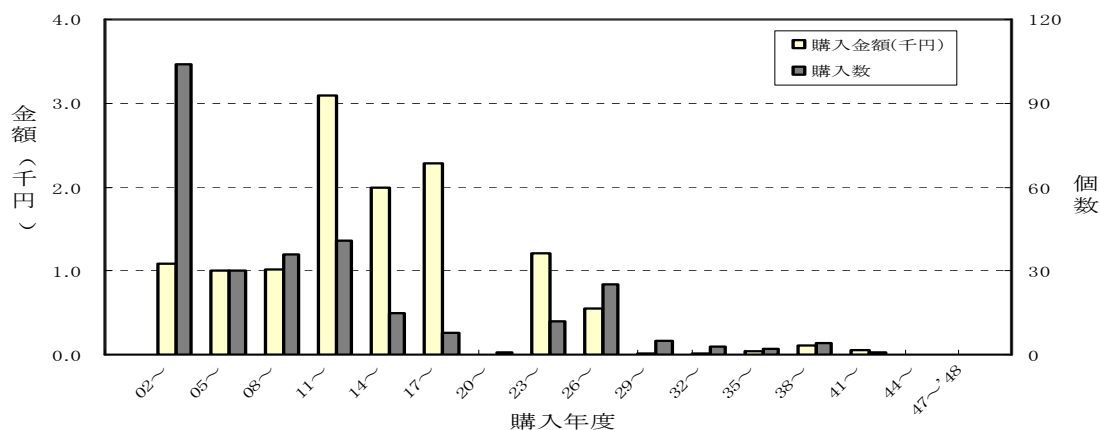
布・裂 購入個数と金額(3年毎):新制大学



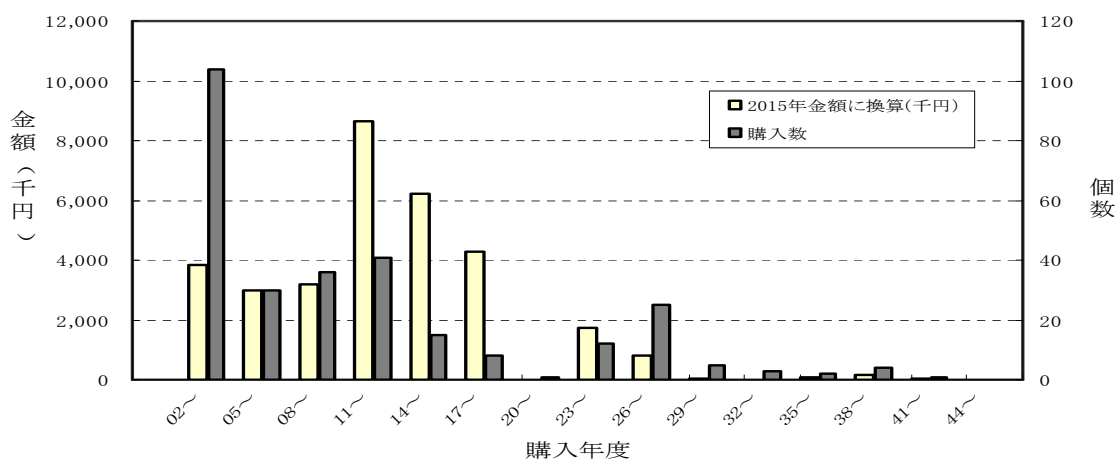
布・裂購入個数と金額(3年毎):新制大学  
(2015年物価に換算)

## 2.4 繊維品の付属している物品

旧制専門学校時代：井手善兵衛からの購入が、02-04 年度に狩衣など 66 点、05-07 年度に厚総など 16 点、08-10 年度に鳥兜(有職)など 9 点などと多くある。



付属繊維品 購入個数と金額(3年毎):旧制時代



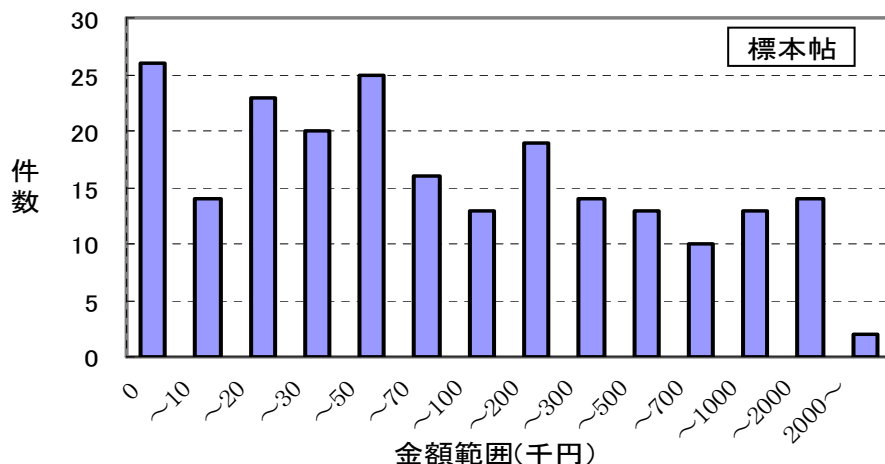
付属繊維品購入個数と金額(3年毎):旧制時代 (2015年物価に換算)

新制大学期間では工芸学部からの屏風(牡丹に唐獅子)の受入れが一件あるだけである。

## 3. 受入物品の購入金額

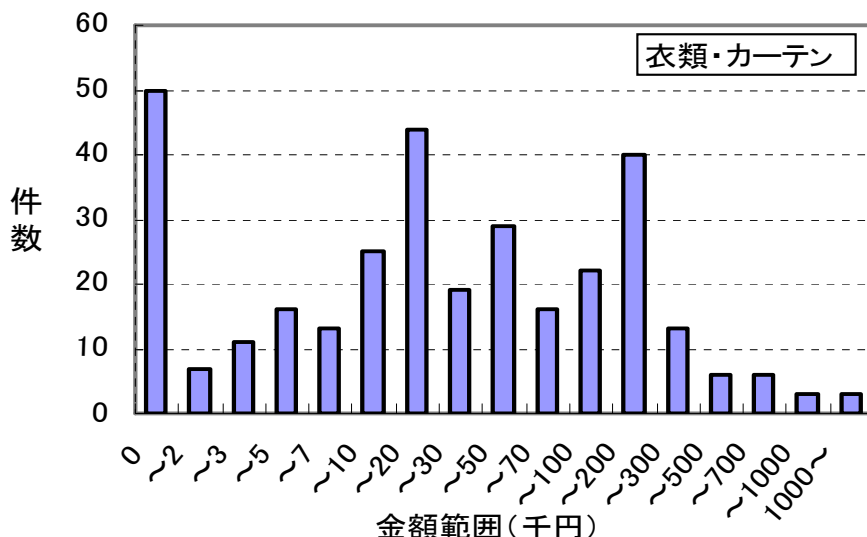
### 3.1 受入物品の購入金額分布

標本帖の受け入れ 2015 年物価に換算した金額の受け入れ件数分布を示す。金額零の件数は受贈件数で 26 件ある。金額が 3 万円～5 万円の件数が 25 件と比較的多いが、200 万円まではほぼ 10 件程度の分布になっている。200 万円以上が 3 件みられる。



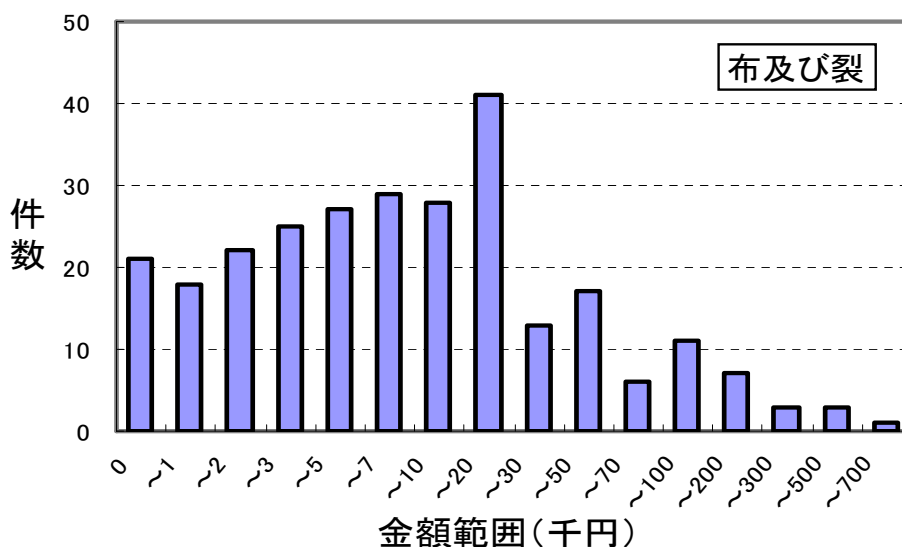
標本帖 金額別受入件数(2015年換算)

衣類・カーテンでは、受贈が 50 件、1 万円～2 万円が 44 件、10 万円～20 万円が 40 件と比較的多い。あとは 10 件から 20 件程度となっている。100 万円以上が 3 件ある。



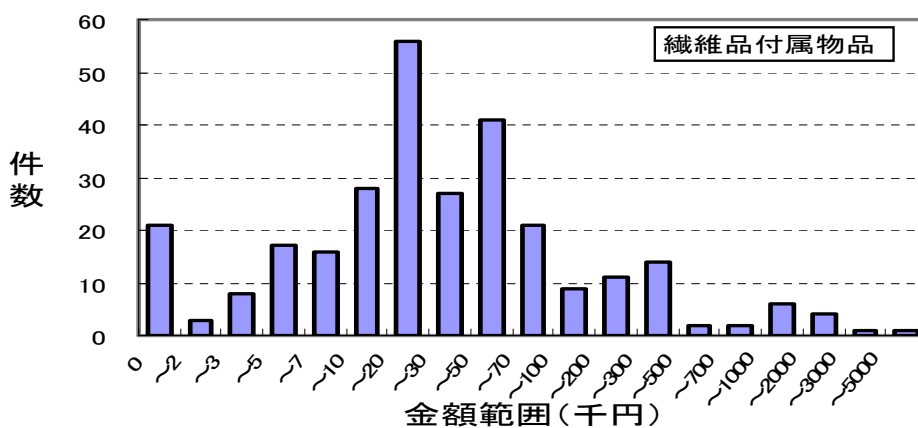
衣類・カーテン 金額別購入数(2015年換算)

布及び裂については、受贈が 21 件、1 万円～2 万円が 41 件と多い。他の分類に比べて～2 万円までの受け入れ件数が多くなっている。高額は 50～70 万円が 1 件であった。



布及び裂 金額別購入数(2015年換算)

繊維品が付属している物品に関しては、受贈が 21 件、1 万円～2 万円が 56 件と多い。30 万円以上の受け入れは比較的少ない。



繊維品付属物品 金額別購入数(2015年換算)

### 3.2 購入物品の高額金額

購入物品を換算価格が高額な順に示す。

標本帖の最高は約 311 万円の稲畑勝太郎より購入の AN260 クロードフレール社発行の織物裂地標本(帖) で冊数が 10, 裂数が 7352 の多量の資料数となっている。2 件目は高田商会より購入の AN19 の染色整理標本(外国品)で冊数が 11, 裂数が 202, 3 件目は稲畑勝太郎より購入の佛国製織物裂地帖で冊数が 8, 裂数が 1994 である。

衣類カーテンについては、最高は約 267 万円の高田商会より購入の AN8 の 209 裂のビロード。2 件目は京都高等工芸学校機織科教室より移換の蚕桑模様裏地付六尺角卓子掛, 3 件目は谷口治三郎より購入のペルシャ更紗敷布 (外国品) である。

布及び裂については、最高は約 62 万円の飯田新七より購入の AN119 の内国製織物標本, 2 件目は AN297 三井物産(株)より購入の佛蘭西縮緬 (金鶏鳥縫取), 3 件目は新制大学時代にアパレル研究センター経費で竹田嘉兵衛商店より購入の AN3698 の絞り染見本裂 (103 裂) である。

	標本帖			衣類カーテン			布及び裂		
	AN	受入日	換算価格	AN	受入日	換算価格	AN	受入日	換算価格
1	260	1915.02.25	3,116,951	8	1903.07.27	2,670,708	119	1904.09.28	622,216
2	19	1910.05.20	2,318,167	2452	1933.03.01	1,890,358	297	1915.10.01	377,812
3	143	1906.02.24	1,963,142	29	1912.11.13	1,538,942	3698	1984.07.06	358,478
4	333	1917.08.03	1,934,560	2633	1934.10.22	935,544	3431	1983.02.18	330,248
5	86	1917.10.19	1,835,538	31	1913.01.23	923,200	3430	1983.02.18	284,992
6	2284	1932.06.03	1,359,658	1164	1908.04.04	917,769	284	1915.10.01	283,359
7	341	1922.03.08	1,311,099	824	1903.04.20	631,849	281	1915.10.01	232,984
8	2529	1935.03.13	1,292,219	1296	1909.03.30	609,195	3697	1984.07.06	189,635
9	2625	1937.04.05	1,257,720	1120	1907.05.28	591,156	67	1915.09.08	141,680
10	2631	1938.03.31	1,238,260	3433	1983.03.24	550,413	286	1915.10.01	141,680
11	111	1926.11.01	1,071,097	611	1928.07.17	538,507	280	1915.10.01	125,937
12	346	1923.03.25	1,052,820	1297	1909.03.30	530,302	123	1904.09.27	119,258
13	347	1924.03.08	1,042,103	610	1928.07.17	461,577	457	1926.06.16	117,381
14	2456	1933.05.08	1,039,697	1298	1909.03.30	431,049	37	1913.03.29	104,267
15	159	1910.02.01	1,014,460	603	1927.01.25	370,666	206	1912.11.13	97,933
16	152	1909.10.30	1,003,422	92	1920.05.21	330,133	529	1926.06.16	88,035
17	12	1910.02.01	951,056	33	1913.02.29	325,835	566	1926.06.16	88,035
18	259	1914.05.11	947,138	613	1929.05.17	314,574	68	1915.09.08	85,008
19	612	1929.04.15	943,721	311	1916.01.19	278,556	268	1915.09.08	85,008
20	2514	1934.03.30	935,544	2559	1935.12.14	264,317	269	1915.09.08	85,008

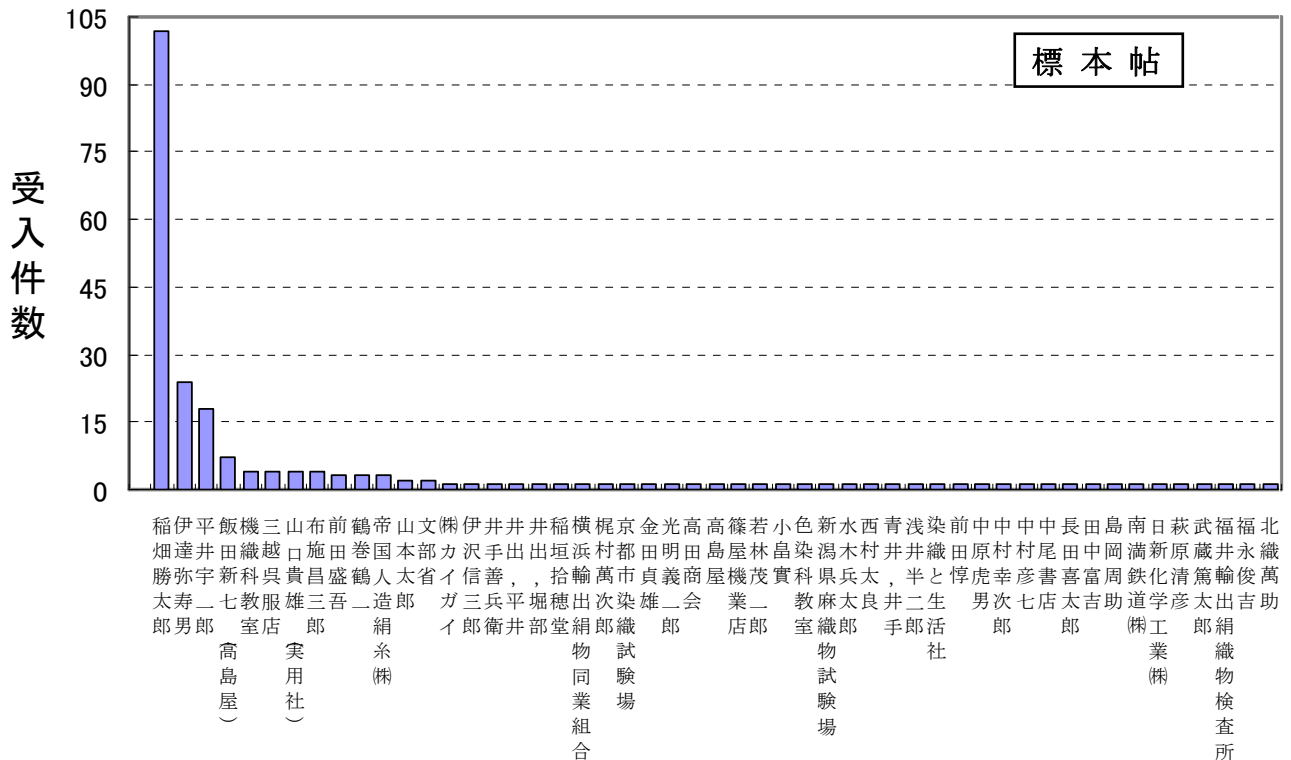


#### 4. 受け入れ先について

##### 4.1 標本帖

標本帖の受入先については、稲畑勝太郎（稲畑商店）が大部分を占めている。次が伊達弥寿男となっている。又、一件のみの受け入れ先が35件と多くある。

数	標本帖 受入先	数	標本帖 受入先
102	稲畑勝太郎（稲畑 太郎）	1	(株)カイガイ, 伊沢信三郎, 井手善兵衛, 平井宇一郎, 堀部政吉, 稲垣拾穂堂, 横浜輸出絹物同業組合, 梶村萬次郎, 京都市染織試験場, 金田貞雄, 小島實, 光明義一郎, 高田商会, 篠屋機業店, 若林茂一郎, 色染科教室, 新潟県麻織物試験場, 福永俊吉, 水木兵太郎, 青井金三郎, 浅井半二郎, 西村太良, 染織と生活社, 前田惇, 中原虎男, 中村幸次郎, 中村彦七, 中尾書店, 島岡周助, 長田喜太郎, 田中富吉, 日新化学工業(株), 南満鉄道(株)中央試験所, 萩原清彦, 福井輸出絹織物検査所, 武蔵篤太郎, 北織萬助
24	伊達弥寿男		
18	平井宇一郎		
8	飯田新七（高島屋）		
4	機織科教室, 三越呉服店, 山口貴雄（実用社）, 布施昌三郎		
3	前田盛吾, 鶴巻鶴一, 帝国人造絹糸株式会社		
2	山本太郎, 文部省		



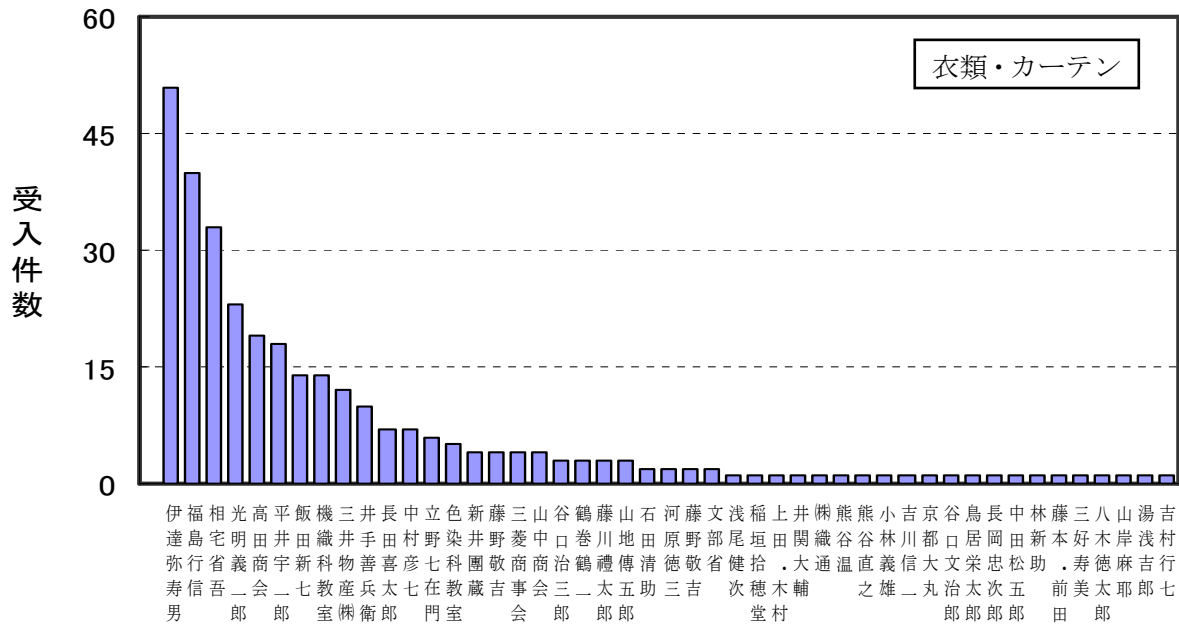
標本帖 受入先と受入件数

##### 4.2 衣類及びカーテン

衣類及びカーテンの受け入れ先については、伊達弥寿男、福島行信、光明義一郎などから多く購入している。相宅省吾は本学名誉教授で1982年に寄付として受け入れたもので、相宅コレクションとして登録されている。

数	衣類カーテン受入先	数	衣類・カーテン 受入先
51	伊達弥寿男	7	長田喜太郎, 中村彦七
40	福島行信	6	立野七在門
33	相宅省吾	5	色染科教室製作
23	光明義一郎	4	新井團蔵, 藤野敬吉, 三菱商事会社, 山中商会
19	高田商会大阪支店	3	谷口治三郎, 鶴巻鶴一, 藤川禮太郎, 山地傳五郎
18	平井宇一郎	2	石田清助, 河原徳立, 藤野敬吉, 文部省

14	飯田新七・高島屋, 機織科教室製作	1	浅尾健次, 稲垣拾穂堂: 稲垣義一, 上田健一、木村勘治郎, (株)織通, 熊谷温, 熊谷直之, 小林義雄, 商工属吉川信一, 京都大丸, 谷口文治郎, 鳥居栄太郎, 長岡忠次郎, 中田松五郎, 林新助, 藤本康之祐・前田芳枝, 三好寿美, 八木徳太郎, 山岸麻耶, 湯浅吉郎, 吉村行七
12	三井物産(株)		
10	井手善兵衛		

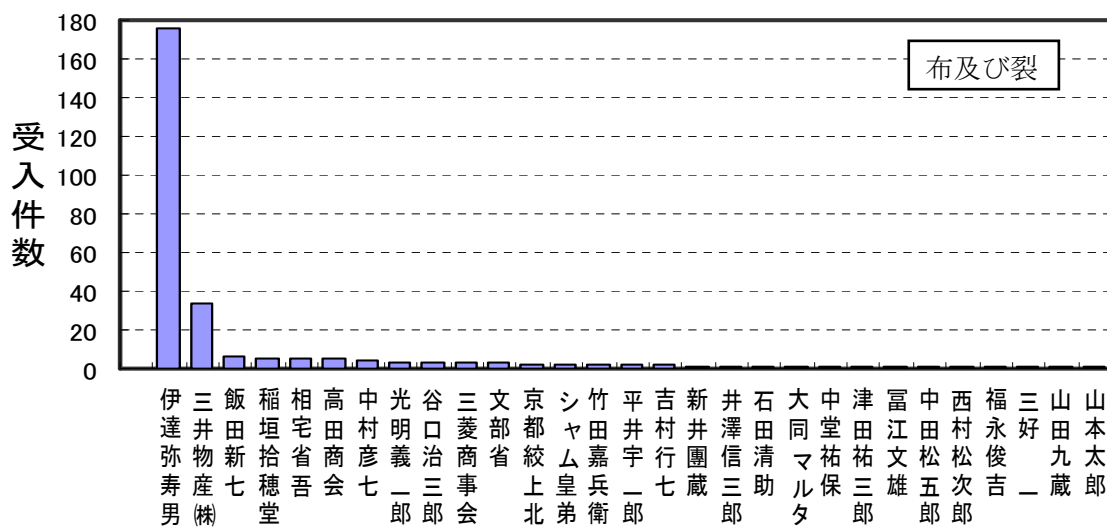


衣類・カーテン 受入件数と受入先

### 4.3 布及び裂

布及び裂に分類されている品の受け入れ先も伊達弥寿男がとびぬけて多い。ついで、三井物産となっている。ここでも、1, 2件の受入先が数多くある。

数	布及び裂 受入先	数	布及び裂 受入先
176	伊達弥寿男	3	光明義一郎, 谷口治三郎, 三菱商事会社, 文部省
34	三井物産(株)	2	京都絞上北協同組合, シヤム皇弟殿下, 竹田嘉兵衛商店, 平井宇一郎, 吉村行七
6	飯田新七		
5	稲垣拾穂堂, 相宅省吾, 高田商会	1	新井團蔵, 井澤信三郎, 石田清助, 大同マルタ会, 中堂祐保, 津田祐三郎, 富江文雄, 中田松五郎, 西村松次郎, 福永俊吉, 三好一, 山田九蔵, 山本太郎
4	中村彦七		

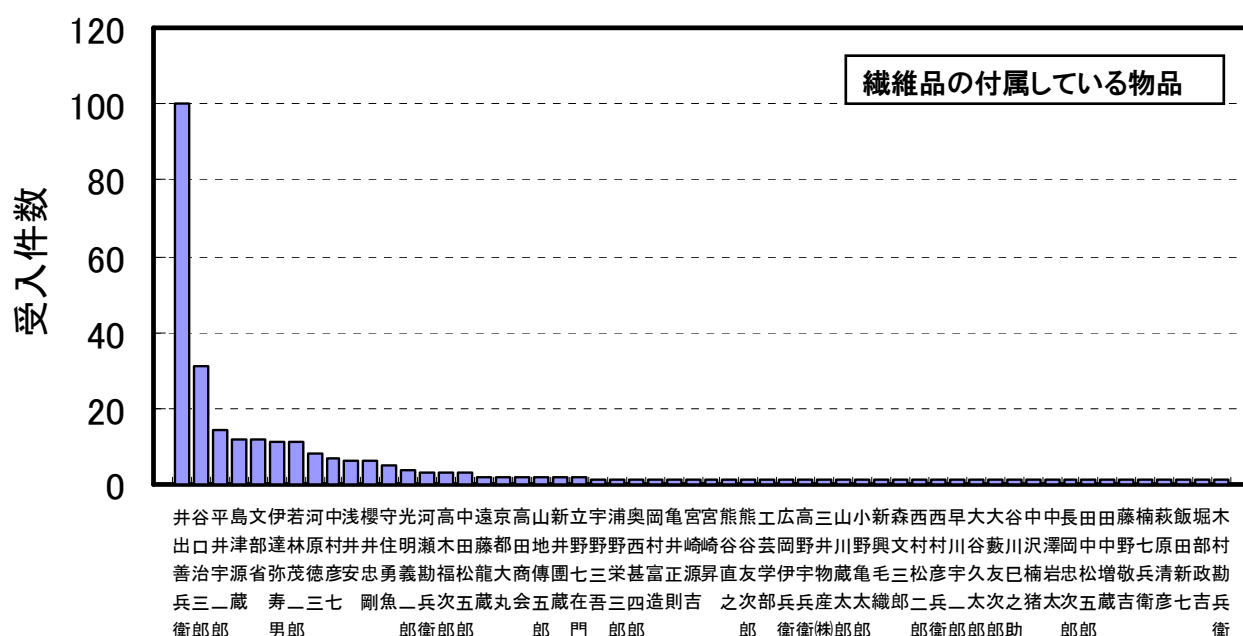


布及び裂 受入先と件数

#### 4.4 繊維品の付属している物品

繊維品の付属している物品については、井出善兵衛が多い、ついで、谷口治三郎、平井宇一郎、また島津源蔵の名も12件の受け入れ先にみられる。この分類では、一件のみの受け入れ先の数が大変多くなっている。

数	受入先	数	繊維品の付属している物品受入先
100	井出善兵衛	4	長田喜太郎, 中村彦七
31	谷口治三郎	3	立野七在門
14	平井宇一郎	2	色染科教室製作
12	島津源蔵, 文部省	1	宇野三吾, 浦野栄三郎, 奥西甚四郎, 岡村富造, 亀井正則, 宮崎源吉, 宮崎昇, 熊谷直之, 熊谷友次郎, 工芸学部, 広岡伊兵衛, 高野宇兵衛, 三井物産, 山川蔵太郎, 小野亀太郎, 新興毛織, 森文三郎, 西村松二郎, 西村彦兵衛, 早川宇一郎, 大谷久太郎, 大藪友次郎, 谷川巳之助, 中沢楠猪, 中澤岩太, 長岡忠次郎, 田中松五郎, 田中増蔵, 藤野敬吉, 楠七兵衛, 萩原清彦, 飯田新七, 堀部政吉, 木村勘兵衛
11	高田商会大阪支店		
8	平井宇一郎		
7	飯田新七・高島屋, 機織科教室製作		
6	三井物産(株)		
5	井手善兵衛		



繊維品の付属している物品 受入先

註 (受入先調査)

稲畑勝太郎：1890年（明治23年）京都に「稲畑染料店」（1893年（明治26年）に「稲畑商店」に社名変更、後の稲畑産業）を開業。

飯田新七：高島屋（2代）社長

井手善兵衛：京都の記憶アーカイブに第5回京都博覧会の品評方に名前がある

稲垣拾穂堂：京都の伝統技術 表具師

相宅省吾：京都工芸繊維大名譽教授

島津源蔵：二代目・島津 源蔵は日本の近代の発明家。島津製作所の二代目社長で、父は島津製作所の創業者

高田商会：1881年貿易の黎明期に高田慎蔵が東京市京橋区に各種機械・船舶・車両・兵器等の輸入を目的とする高田商會を創立。高田万由子は末裔。

伊達弥寿男：伊達弥助(5代)の子供か？伊達弥助(5代)は代々京都西陣の織屋。屋号は井筒屋。

- 鶴巻鶴一：京都高等工芸学校の基礎を初代校長中沢岩太らときずき、大正 7 年から 15 年まで 2 代校長をつとめた。また鶴巻式臈纈(ろうけつ)法を完成させた。
- 中原虎男：1950～1960 年まで色染工芸学科教授
- 中澤岩太：京都高等工芸学校初代校長
- 西村彦兵衛：京漆器業として寛文元年（1661 年）に創業された象彦当主が襲名した名称。
- 萩原清彦：京都高等工芸学校機織科教授。退官後、呉羽紡績の取締役（1934 (S9)-37 (S12) (没)）。大学内に銅像あり。
- 福永俊吉：大正 12 年、京都市立美術工芸学校図案科を卒業し、その後京都高等工芸学校図案科に入学し、昭和 2 年卒業後、松坂屋図案部に図案家として就職する。昭和 8 年には京都市染織試験場に就職し助手、商工技手を務め、昭和 16 年には京都絵画専門学校の教員、昭和 24 年には京都工芸繊維大学の意匠科教員。
- 水木兵太郎：明治 44 年から大正 10 年まで、京都高等工芸学校に在職して図案実習を担当。
- 武蔵篤太郎：武蔵篤太郎神戸又新日報 1934.11.19（昭和 9）に「疋物部長兼理事は武蔵篤太郎（大洋商店）理事」
- 守住勇魚：もりずみ いさな、は、洋画家。京都高等工芸 学校では、明治 35 年（1902）の開校より、図案科、色染科、機織科のための教材、参考 資料として多くの美術工芸品、標本、書籍類を集めてきた。
- 湯浅吉郎：武田五一が建物の設計をし明治 42 年（1909 年）に現在の岡崎の地に移転した京都府立図書館の第 4 代館長。

## 5. 輸入品件数など

資料には数多くの外国品がある。標本帖に分類されている裂地については、約 35% が輸入品であった。その中で多いのが佛国の 41 件（内クロードフレール 23 件）で約 60% の多くを占めている。他は 1, 2 件ずつ六か国で、オランダからの 2 件は貴重品である。単に外国品と記されているものが 15 件であった、

衣類カーテンに分類されている裂地については、約 23% が輸入品であった。その中で多いのが中国からで 18 件約 30% を占めている。他は台湾からの 6 件、ジャワからの 4 件、以下が六か国あった。単に外国品と記されているものが 25 件であった。

布及び裂に分類されている裂地については、約 18% が輸入品であった。その中で多いのが中国からで 20 件約 40% を占めている。他は佛国 7 件、一件、七か国あった。単に外国品と記されているものが 14 件であった。

受け入れ国	標本帖	衣類カーテン	布及び裂	合計
印度		3	1	4
英国	2			2
英独墺	2			2
墺国	1			1
オランダ	2		1	3
ジャワ		4		4
明代		2		2
支那 [原文ママ]		16	20	36
スイス	1			1
セレベス島		1		1

受け入れ国	標本帖	衣類カーテン	布及び裂	合計
台湾		6		6
独国	2			2
ニュージーランド				
佛国	18		7	25
クロードフレール	23	2		25
佛英	1			1
米国	1	1	1	3
メキシコ・コスタ リカ・グアテマラ			1	1
琉球		2	1	3
外国品	15	25	14	54
外国品合計	68	62	46	176
全資料件数	196	273	251	720
外国品割合	35%	23%	18%	24%